

令和7年度 全国町村議会議長・副議長研修報告

日時：5月27日(火) 12:45～16:45 場所：東京国際フォーラム ホールA

講演1 広域災害対応を含めた自治体の災害対応力強化に不可欠な「防災DX」

講師：内閣府政策統括官（防災担当）付参事官
（防災デジタル・物資支援）松本氏

石川県の地震の経験を踏まえ、今後発生する巨大災害に対し、国が主体的に対応し、広域での連携を可能とするためのシステム構築を年内に稼働させるため、自治体の積極的な参加を求めるものでありました。



松本参事官

講演2 平成からの災害に学ぶ復旧・復興まちづくりの課題、自治体実務の立場から

講師：明治大学名誉教授 青山氏

復旧復興の要は職員、関係者の出勤対策であることを強調されていました。



青山先生

講演3 災害と議会・議員の役割

講師：同志社大学名誉教授 新川氏

災害時に対応するため、平時における議会業務継続計画の策定と、訓練の重要性について解説を受けました。

緊急の招集、情報収集と執行機関との関係整理、通年議会体制の効果についても学びました。



新川先生

副議長 まつむら やすひろ
松村 康弘

中標津町植樹祭に参加しました

6月7日（土）、根釧東部森林管理署・中標津町共催で開催された『令和7年度植樹祭』に松村副議長他、議員8名が参加しました。

今年度は中標津町東中の会場になり、参加者約230名の手によって、アカエゾマツ・トドマツ合計1,000本が植えられました。

毎年参加の『緑の少年団ながしべつ冒険クラブ』のメンバーや、前年度中にお子さまが出生されたご家族（8組24名）が参加され、お子さまの誕生記念に苗木を植樹されました。

比較的、気温の高い日ではありましたが、皆、笑顔で楽し気に植えられていました。

お子さまたちも苗とともに元気に育ってくれることを願います。

植樹祭は『森林環境譲与税』を活用し開催しています。

中標津地域森林・林業・林産業活性化議員連盟

くりす ようすけ
栗栖 陽介

